

2019年5月30日

2 レーン制のセレクションの通過者のうち片方のレーンから辞退者が出た場合の欠員

補充方法について

関東学連

- ① 「ミドル・ディスタンス競技部門 関東地区代表選手選考会実施基準」第9条 推薦立候補3項において「セレクションで選考されなかったもののうち順位順に繰り上がるものとする。但し、複数コースの場合はコースに関わらずタイムの速いものを優先する」と記載されているのに対し、「ロング・ディスタンス/スプリント競技部門 関東地区代表選手選考会実施基準」第9条 推薦立候補3項においては「セレクションで選考されなかったもののうち順位順に繰り上がるものとする。」としか記載されていない問題について、2019年度第一回関東学連臨時総会での話し合いの結果ロング・ディスタンス、スプリント、ミドル・ディスタンスの全てのセレクションにおいて統一すべきという結論に至った。また総会では2レーン制のセレクションで各レーンから通過した人数が同数の場合において、片方のレーンから辞退者が出た場合、欠員はその辞退者が出たレーンから補充すべきという結論に至った。これの承認を男女の有無にかかわらず各加盟校でとり、全加盟校の半数の賛成を得た場合上記3つの「関東地区代表選手選考会実施基準」第9条3項を改正する。
- ② また総会では触れられていなかった2レーン制のセレクションで各レーンから通過した人数が異なる場合について、上記3つの「関東地区代表選手選考会実施基準」第8条セレクション1項にて「端数が出た場合は同一順位の者のうち、運営者の公平な抽選によって通過者を決定する」と述べられている。この場合2レーンA/Bのうち抽選によって決定した片方のレーンAの通過者がBより1名多くなる。レーンBから辞退者が出た場合は①に倣ってレーンBから欠員を補充すればよいが、レーンAから辞退者が出た場合の欠員の補充方法は以下の2つが考えられる。そのため各加盟校は以下のどちらがふさわしいかを話し合い、メールによる投票で過半数を得た案を採用する。
 - (1) 今まで通り規約第9条 推薦立候補3項における「セレクションで選考されなかったもののうち順位順に繰り上がるものとする。」に倣いレーンBから欠員を補充する。
 - (2) ①の「辞退者が出たレーンから欠員を補充する」に倣いレーンAから欠員を補充する。